



## 山階鳥類研究所の我孫子市移転40周年を記念した 企画展を開催します

山階鳥類研究所の我孫子市移転40周年を記念して、7月13日から我孫子市鳥の博物館で、企画展「山階芳麿博士の作った図鑑」－『日本の鳥類と其の生態』ができるまで－を開催します（山階鳥類研究所・我孫子市鳥の博物館 共催）。

本企画展ではこの図鑑がどのように作られたかを、山階鳥類研究所が所蔵する原稿や原画、図版作製に使われた木口木版の版木などの資料を活用して紹介し、貴重な図書なども展示します。

山階芳麿博士（1900－1989）が現在の東京都渋谷区に設立した山階鳥類研究所は、千葉県我孫子市に移転して今年で40周年をむかえます。これを記念して、7月13日から我孫子市鳥の博物館との共催で、企画展「山階芳麿博士の作った図鑑」－『日本の鳥類と其の生態』ができるまで－を開催します。

『日本の鳥類と其の生態』全2巻（1934・1941）は、刊行から90年が経った現在も活用されている図鑑です。

本企画展ではこの図鑑がどのように作られたのかを、山階鳥類研究所が所蔵する原稿や原画などの資料で紹介します。図鑑の図版作製に使われた木口木版という技術の解説や、貴重な図書なども展示します。『日本の鳥類と其の生態』の実物に触れられるコーナーもあります。本書の緻密なつくりを実際に感じてみてください。

本図鑑が作製された過程をたどりながら、鳥類学や図鑑のおもしろさを体験してみませんか。



山階芳麿博士

### 【開催概要】

我孫子市鳥の博物館 第93回企画展

「山階芳麿博士の作った図鑑」

－『日本の鳥類と其の生態』ができるまで－

開催期間：

2024年7月13日（土）～11月4日（月・祝）

場所：我孫子市鳥の博物館 2階 企画展示室

入館料：300円（高校・大学生200円、中学生以下・70歳以上無料）



『日本の鳥類と其の生態』



公益財団法人 山階鳥類研究所

## 【関連イベント】

- 鳥博セミナー：「もう一つの木版画 木口木版画・西洋と日本の歴史と技法 山階図鑑のイラストに使用された版画」

日時：9月22日（日）13：00～15：00 ◆場所：我孫子市鳥の博物館 ◆定員：先着50名（電話予約）

講師：長島 充さん（画家・版画家）

- 鳥のサイエンストーク

日時：8月17日（土）13：30～14：15 ◆場所：オンライン（山階鳥類研究所YouTubeチャンネル） ◆参加：申し込み不要・無料

講師：鶴見みや古 山階鳥類研究所 文化資料ディレクター

- ギャラリートーク

日時：8月31日（土）・10月6日（日）13：30～14：30

場所：我孫子市鳥の博物館 企画展示室

講師：山階鳥類研究所 所員（企画展担当）



山階博士が使っていた双眼鏡



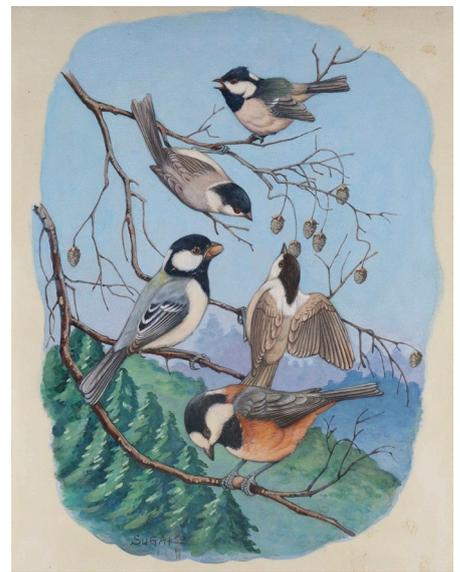
原図（ヨタカ）



木口木版の版木



博物画家・小林重三が描いたモリシャスインコの原画（熱海市所蔵、初公開）



山階壽賀子夫人が描いたカラ類図版の原図

この件についてのお問い合わせ先：

公益財団法人 山階鳥類研究所

千葉県我孫子市高野山115

電話：04-7182-1101

担当：広報 山岡容子（Eメール：[pressrelease@yamashina.or.jp](mailto:pressrelease@yamashina.or.jp)）

・写真のデジタルデータをご希望の方もお問い合わせください。